

6  
月  
号

# いっしん

平成31年(2019年)

第413号

発行：金光教加治木教会 〒899-5213 鹿児島県始良市  
加治木町朝日町130発行責任者：矢野文枝 TEL 0995-62-2895 /FAX 020-4665-5653  
Mアドレス konko.m.kajiki@ksj.biglobe.ne.jp (HP)http://kajikikon.konjiki.jp/ 《HPはカラーです》

急くなよ  
行くての道は  
遙かなり  
教えのすじを  
たずねてぞ行け

甘木親教会  
初代教会長  
安武松太郎師神教

甘木親教会 布教115年 記念大祭 平成31年 10月26日・27日



安武光太郎先生(人吉教会)も  
子どもさんと参加して  
下さいました

野外調理ピクニック 4/28



## 少年少女会 霧島山ろく 仙寿の里温泉で 野外調理

四月二十八日、十連休の初盤、爽やかな初夏の新緑に囲まれた霧島山麓、牧園町の「仙寿の里温泉」(瀬尾郁雄さん経営)において、アウトドア体験ならぬ、親子の野外調理ピクニックをさせていただきました。

「仙寿の里温泉」のコテージの奥にある中庭で、ダッチオーブンや飯盒で、カレーライスや石焼き芋をさせていただきました。

日頃、家ではガスや電気の調理器しか見たことがない子どもたちは、薪で火を焚き調理をするのに興味津々でした。

やはり親が見ていなければ火のあつかいは危険ですから、見守られながら、親子で力を合わせてダッチオーブンや飯盒で、カレーや焼き芋やご飯を薪で焚いて作りました。

子どもたちは初めての体験で、いろんなハプニングや計画通りにできなかったことがありましたが、楽し

少年少女会野外調理…P1~2  
加治木教会 天地金乃神御大祭…P6

甘木親教会「青年の集い」感話…P3~4  
お知らせ…P7 教会行事…P8

い一日となりました。  
 日常をはなれての、アウトドア活動にもってこいの天候に恵まれ、終了後は温泉で汗を流して心も体も癒させていただきました。  
 温泉を経営されてある瀬尾さんご家族には、大変お世話になりました。ありがとうございました。



開会式は、祈誓・信条・綱領を唱えて



ダッチオーブンで、カレーと焼き芋ができあがりしました。



なかなか火が付きません...



きれいに手入れされた庭でボール遊びも...

カレーが当初の予定の通りの量にできありませんでした。  
 そのため、少し遅れて参加した皆さんには、仕方なく焼き芋だけを頂いてもらっていました。  
 ちょうどそんなとき、瀬尾さんの奥さんが得意料理のチゲをたくさん焼いて差し入れて下さり、みんなのお腹を満たして下さいました。  
 ありがとうございました。

第三十七回

# 甘木親教会「青年の集い」

## 感 話

四月十四日・十五日、甘木親教会では「青年の集い」が開催されました。第二日目の、内野早苗さん（天道教会）の感話（要旨）を掲載させていただきます。

◆◆◆◆◆

私の母は、結核で天道教会にご縁を頂きました。甘木教会の初代の親先生から「助けてやろう甘木に来なさい」ということで、宿を取って参拝していました。ある時親先生から「こんなに教えてやっているのまだわからんか」とのお言葉があったそうです。

へいつもあんなにお優しい親先生があんなにこわいお顔をされるとは、もう私は助からない、今日までのお命のお礼とお詫びを申し上げるしかない」と、今日までのお命のお礼お詫びを申し上げていたら、修行生の先生が「顔色が良くなっておるばい」と言われ、快復のおかげを頂くことができていることがわかり、それから天道教会の在籍教師として、後には一信者として信心に励ませていただきました。



内野早苗氏  
(天道教会在籍)

いつも母は「甘木の親先生は、こう仰ってあった」とばかり言っていました。私は、順風満帆の人生で、おかげの頂き通してしたが、それに気づいていませんでした。

中学校で厳しい英語の先生に出会い、そのおかげで正しい発音の英語を勉強でき、西南大学で英語の勉強をさせていただき、今もECC英会話スクールでレッスン(指導)をさせていただいています。

私が教会にお参りすると母はいつも「教会で何を聞いてきたか」と尋ねていました。教会にお参りすると母の顔が和らいでいました。

夫とは、飯塚教会の総代さんの紹介で結婚し、亡き母と私の二人の家に入ってくれまして、現在、長男三十九才、長女三十八才、次女三十三才、次男の和喜かずき二十八才で、四人の子どもに恵ま

れました。次男の和喜かずきを頂くまで、私はほとんど高慢ちきでありました。何でも順調にいけますのでへ私って運がイイ〜〜〜と思っていました。

娘たちから「お母さん上から目線よね」「人を見下した言い方をする」「二重人格よね、電話の時は優しいけど、終わると人が変わるから」と言われることもありました。

平成二年にお腹に子どもを頂き、その年、御本部での少年少女全国大会に参拝させていただき、四代金光様に、一年生だった次女と一緒に参拝させていただいたお礼と「ただ今お腹に子どもを授けていただいております」とお届け申し上げますと「大切に育てましょうね」とのお言葉でした。

その四代金光様のお言葉が今日の信心の土台となっています。その翌年の一月十日に四代金光様はおかくれになられました。さらに、その翌月、二月十九日に次男和喜を出産させていただきました。

生後体温が上がらず、保育器に入り、母乳を吸う力が弱く、体調が思わしくないと和喜の初節句の頃、紹介状をもらい九大病院で検査していただくこと「ダウン症です」と申し渡しました。

和喜は、心室中隔欠損症、心不全、さらに肺高血圧症で入院し、母も主人も教会ですっとお届けをさせていただく中で手術を受け、一月末には退院させていただき、その後早期療育が始まりました。早期療育の施設についても、ふと思いつく所が、神様のお知らせのようで、良い施設にお繰り合わせいただくことができました。

二才で区域外の福岡の「めばえ園」三才で福岡教育大学の「こだま学級」と、良い先生、良い環境の施設に通うことができ、その後も、良い出会いやお繰り合わせを頂きました。

母はずっと「親先生にお届けさせていただくと、必ずおかけになる」と言って教会でお届けさせていただいていました。

そのためか「それがいいな」と思った事が、神様のお導きのように、お繰り合わせを頂くようなことでした。私も、何かあると教会のお結果に一直線でした。教会長先生のお祈りのおかげで、母のお祈りのおかげで、甘木親教会初代の親先生のお祈りのおかげで、内野の家があるなど思わせていただいています。

去年、天道教会の布教百年記念大祭でした。

「グループホームに入るのは嫌だ」と

言っていた和喜でしたが、グループホームの建物がだんだん建ってくるのを見て「入りたい」と言うようになり、ギリギリの時期にグループホームに入ることができました。

そのグループホームの活動の中で、今輝いている和喜がいます。

その施設で「サウンドオブミュージック」を指導される先生と出会いました。余暇活動として、和太鼓やピアノを小学校五年生から習い始めることができました。

その先生にもダウン症のお子さんがおられ、ダウン症の子に、基本的な生活習慣だけでなく、ピアノに興味を示す子にはピアノを教えたいと思っておられました。

その先生との出会いも、お取次ぎを頂く中でのできごとでした。

「ティンクルキャッツ」という名前を付けて、コンサートを開いています。そのコンサートでもチベーションが上がります。

天道教会の布教百年記念大祭で「ティンクルキャッツ」の演奏を披露させていただきました。好評でした。

「ティンクルキャッツ」は、今年で十八年、十六回目の、ホールでのコンサートを開くことができました。障害者のピ

アノ教室に通っている方たち十九人で、年一回コンサートです。

教会でお取次ぎを頂きながら、現在「ユートピア学園」そこに「ティンクルキャッツ」のメンバー九人がシヨートステイをしながら和気あいあいと活動しています。

ある金光教を知った方から「金光教の信者さんって幸せね、気付いてないですよ」と言われ「金光教にご縁を頂いている私は幸せなんだ」と思うようになりました。

今、天道教会のスローガンは「神様が喜ばれる私に、神様が喜ばれる家庭に、神様が喜ばれる教会に」です。

まずは「神様が喜ばれる私に」ならせてくださいとお祈りさせていただいています。

その中から朝目が覚めたら「お命を頂いてありがとうございます、どうぞ『神代の実現』のお役に立たせてください」とお祈り申し上げ、お布団・お水・火・食材に御礼申し上げます。食事の時は御神米様を皆で頂かせていただきます。

このご信心を子どもたちに継承してもらわないと成り立たない内野の家で、まず私から取り組ませていただいています。

# 加治木教会 天地金乃神御大祭

仕えられる

四月二十一日(日)春爛漫の季節を迎える中、加治木教会の天地金乃神御大祭が仕えられました。

前日から、和気あいあいの中に準備の御用が進められ、当日は早朝から御用が始まり、午前十時頃には講師の吉田幸一先生(熊本県隈庄くまのしょう教会長)がお見えになられ、隣接・関係教会の先生方と吉田先生もご参列され御大祭が麗しく仕えられました。



吉田幸一先生は、福岡県の二日市教会の信者家庭から、少年少女会活動を通してご信心のお育てを頂かれ、やがてお道の教師となられたことを中心に、子どもたちの信心が育ち、あるいは子どもたちに信心が伝わるために、家族のどのようなアプローチが大切なのかを熱く語って下さいました。

◆◆◆◆◆



くまのしょう  
隈庄教会長  
吉田幸一先生

私は、隈庄教会では三代目になります。二十六年前に、後継者として、娘さん二人の長女と結婚させていただきました。

私は、福岡県の二日市教会の信者

の家に、三人兄弟の三男として生まれ、教会の少年少女会でお育てをいただいております。お道の教師にならせていただきました。

二日市教会は、加治木教会と同じ甘木教会の手续です。昭和三十三年生まれで、去年還暦を迎えさせていただきました。二日市教会で約五年間在籍教師として御用させていただきました。



祖母が、私が小さい時から教会に連れて参ってくれていました。その祖母の信心、祈りのおかげで今日があると思います。

祖母は私たちの足が、少しでも教会に向くようにいつも一生懸命で、私たち孫が教会にお参りできることを幸せに思っている祖母でした。

教会には少年少女会があっており、教会の裏でゲームをしたり遊んだりしていました。境内でキャンプをしたこともありました。通勤する人が通られるすぐ横(二日市教会は駅の近くであった)で、昔の布のテントを立ててキャンプをしていただいたこともありました。

小学四年生の頃、正式に少年少女会に入会しました。正式な制服を着て、祈誓、信条、綱領、を言っせしモノ二があつて入会式がありました。

その年に、祖母が旅費を工面してくれて、初めて少年少女全国大会に参拝させていただきました。

信心のない友達も誘って一緒に、二日市教会から十人くらいで参拝し、ご霊地で、前泊・後泊しました。

金光学園でキャンプファイヤーが

あり、下刈の駐車場からバンド隊との行進がありへ全国からこんなにくさんの子どもたちやリーダーや大人が集まるんだな」という衝撃を受けました。

帰りは、宮島や秋芳洞などに寄る観光も計画して下さっていました。帰ってくる時「お祖母ちゃん、また旅費出してね！」と祖母の苦勞もわからずに楽しみにして、教会にも楽しい行事があると行っていました。

(つづく)

取次唱詞奉唱 →



← 信徒総代 玉串奉奠



婦人会 → 玉串奉奠



青年会 → 玉串奉奠



少年少女会 玉串奉奠

甘木親教会 布教記念祭奉祝

南九千チームは、Eリーグで優勝しました。



(5/4) 来年はDリーグに上がります。

あしあと

加治木教会行事記録

5月

- 1 (水) ●報徳月例祭 10時半
- 4 (祝) 甘木親教会バレーボール大会参加
- 5 (祝) 西鹿児島教会御大祭 12時
- 9 (木) 清掃御用 10時
- 10 (金) ●月例祭 生神光 大神様 10時半
- 12 (日) 多良木教会御大祭 11時
- 19 (日) 上荒田教会御大祭 11時
- 21 (火) 大口教会御大祭 12時
- 22 (水) 鹿兒島教会御大祭 11時
- 29 (水) 清掃御用 10時
- 31 (金) ●月例祭・共励会 13時半
- (連) 160 実行委員会 (教会)
- 清掃御用 10時

少年少女全国大会に向け7月末まで

まごころ運動

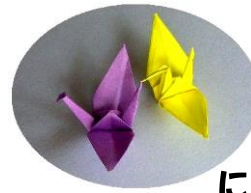
に取り組みましょう。

平和の折りづる

※古切手・古カード

えんぴつ(新)

を集めます。



▼換金後 海外の恵まれない子どもたちへ送られます。

使用済み切手収集についてのお願い

※お願い

※切手ははがさないで、以下の要領で切り取ってください。

※切手の周囲を5mm程度あけて切り取ってください。

※枚数を明記してお届けください。

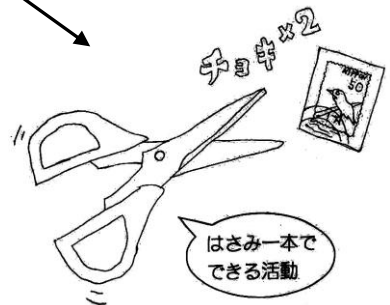
※外国切手や台紙からはがした切手がある場合は別にしてお届けください。



ご霊神様のお立日

六月

- 平地正巳 之霊神 (1日) 昭和20年
  - 前田 豊 之霊神 (6日) 昭和20年
  - 星原雅志 之霊神 (11日) 昭和56年
  - 最勝寺ヒサ之霊神 (11日) 平成11年
  - 汰木セツエ之霊神 (11日) 平成22年
  - 大重為光 之霊神 (20日) 平成18年
  - 三反クニ子之霊神 (24日) 昭和21年
  - 平地フヂエ之霊神 (25日) 昭和18年
  - 安武シケ清和大刀自之霊神 (26日) 昭和32年
  - 前田賢二 之霊神 (27日) 平成3年
  - 金竹フミ之霊神 (27日) 平成25年
  - 本中野米子 之霊神 (30日) 昭和62年
- 立日の月には、故人を偲び、玉串を奉てんしてお礼を申し上げます。教会では、十日の月例祭で、霊前での玉串の奉てんを準備しています。



使用済み切手の収集は少年少女全国大会「まごころ運動」の取り組みのひとつです。

六月十五日(土)〜十六(日)

鹿兒島地方教会連合会 主催

# 青年のひろば

於・鹿兒島教会

〈参加費〉一泊一〇〇〇円  
一日のみ五〇〇円  
お話しのみ無料

※泊は寝袋持参  
もしくは毛布、  
持参出来ない  
人は要事前連絡。

六月三十日(日) 十時半より

# 上半期感謝祭奉仕

※感謝祭お届け用紙(記入の上御結界へお届け下さい)。

七月七日(日) 十時半

鹿兒島地方教会連合会 主催

# 立教一六〇年記念 信奉者研修会



金光教鹿兒島地方教会連合会  
立教160年記念  
信奉者集會  
令和元年 7月7日(日) 10:30~15:00  
加音ホール(会議室) 始良市加治木町  
田中直美先生  
(金光教天道教会/福岡県)  
神様が喜ぶ私に  
神様が喜ぶわが家に  
神様が喜ぶ教会に

## 教会行事

6月

- 1 (土) ●報徳月例祭 10時半
- 加治木教会布教六十八年記念祭
- "
- 3 (月) 親教会参拝日(参拝未定)
- 5 (水) 6 (木) 教区 教師研修会
- 9 (日) 御本部教団独立記念祭
- ※教師補任式
- 10 (月) 清掃御用 10時
- 11 (火) ●月例祭 生神金光 大神様 10時半
- 15 (土) 16 (日) 青年ひろば(鹿兒島教会)
- 19 (水) (連) 160 実行委員会(加治木 教金)
- 21 (金) 清掃御用 10時
- 22 (土) ●月例祭・共励会 13時半
- 26 (水) 27 (木) 甘木親教会 教師婦人部会
- 29 (土) 清掃御用 10時
- 30 (日) 上半期感謝祭 10時半

六月十九日(水) 十時半  
鹿兒島地方教会連合会 場所 加治木教会

立教160年記念 信奉者研修会

実行委員会(準備会議)

※御用奉仕者説明会

7月

- 1 (月) ●報徳月例祭 10時半
- 3 (水) 親教会参拝日(参拝未定)
- 7 (日) (連) 160 信奉者集會(加音 平儿)
- 9 (水) 清掃御用 10時
- 10 (木) ●月例祭 10時半
- 13 (土) 少年少女会 10時半
- 16 (火) 甘木親教会 教師研修会
- 17 (水) ●甘木親教会 祈願祭
- 21 (日) 清掃御用 10時
- 22 (月) ●月例祭(ご祭典のみ) 10時半
- 24 (水) さつま会(連合会) 婦人教師会 10時半
- 27 (土) 御用奉仕
- 28 (日) ●加治木教会 祈願祭 11時
- 31 (木) 清掃御用 10時

七月二十八日(日) 午前十一時より

加治木教会 前日御用奉仕

# 祈願祭 奉仕

一 祭典後、教話・直会。

# 加治木教会 バンド練習会

今年もみんなで8月の全国大会・9月の甘木親教会記念祭で、御礼の演奏をさせていただきますように。